

新型コロナウイルス感染症への対応について（令和5年3月）

本学では、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への継続的な対応を、下記の通りとしたのでお知らせいたします。

記

1. 感染防止のために

- (1) 家庭で、検温を行うなど、健康状態を確認してください。特に、感染者が確認されている地域では徹底してください。
- (2) 手洗い・手指消毒と咳エチケットを励行し、授業・業間・課外活動などでは、指示のない限りマスクを着用してください。
- (3) 教室等では換気を行い、活動や施設に応じ、教職員の指示に従って学生どうしの間隔を必ずあけて着席してください。
- (4) 学内外で、感染拡大のリスクを高める①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、②密集場所(多くの人が密集している)、③密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)が同時に重なることをさけてください。
- (5) 新たに指摘されている感染リスクが高まる5つの場面(①飲酒を伴う懇親会等、②大人数や長時間におよぶ飲食、③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤居場所の切り替わり)にじゅうぶん留意してください。特に学内では、●必ずマスクを着用する、●昼食時に向かい合わせて会話をしない、●トイレ・学食等への居場所の切り替わり時にも気をつけるなどを徹底し、周囲への感染の可能性をふまえ、最大限の防止対策を継続して行ってください。

2. 新型感染症への感染が疑われる場合

- (1) **【家庭において、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状がある場合】**: 教務・入試広報課に所属学科・学籍番号・氏名・症状を連絡(電話またはメール)し、指示があったときには、出校せず家庭で症状が改善するまで休養してください。
- (2) **【家庭において、次の症状がある場合】**: 外出を避け、まずは、かかりつけ医等の身近な医療機関に電話相談してください。かかりつけ医を持たない場合や、相談先に迷う場合は、保健所に設置されている「受診・相談センター」、または「電話相談体制整備医療機関」に相談してください。
(大垣市は「岐阜県西濃保健所」大垣市江崎町 422-3: 電話 0584-73-1111 内線 273)
 - ① 比較的軽い風邪の症状や息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状がある(症状が3日以上続く場合や、強い症状と思う場合、解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様です。)
 - ② 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある
 - ③ 基礎疾患等(糖尿病、心不全、呼吸器疾患(慢性閉塞性肺疾患など))のある方は、①または②が2日程度続く
- (3) **【学内で、発熱や咳の症状がある場合】**: すぐに保健室(不在時は、事務局学生・キャリア支援課)へ行って相談してください。

3. 新型感染症への感染等が判明した場合

- (1) **【本人の感染が判明したとき】**: 学校保健安全法に基づき、保健所等から指示された期間、全科目を「出席停止」の取扱いをして、出校しないこととします。この場合には、速やかに次の内容を報告(電話またはメール)してください。
 - ① 連絡内容: 所属学科、学籍番号、氏名、主な症状などの状況、緊急連絡先(携帯電話等)、本学に関する行動履歴、決まっている場合には入院先・入院期間、外国渡航歴があった場合には渡航先・渡航期間・行動履歴等
 - ② 連絡先: 教務・入試広報課 (メール: kyoumukouhou@ogaki-tandai.ac.jp、電話: 0584-81-6817)
- (2) **【本人や同居者が濃厚接触者に特定されたとき】**: 上記3の(1)と同じ(報告を受けて、「出席停止」の取扱い)とします。

4. 授業を欠席した場合の取扱

- (1) **【感染が疑われる症状で欠席したとき】**(上記2(1)や(2)の場合)、**【帰宅を指示され欠席したとき】**(上記2(3)で帰宅して休養を指示された場合)、**【感染または濃厚接触者等として欠席したとき】**(上記3(1)や(2)の場合)については、学校保健安全法に基づく「出席停止」(出席すべき日数には入らず、欠席とならない)として扱います。
- (2) 「出席停止」の扱いには、①本学または保健所等からの指示を受けること、②快復後に教務・入試広報課に決められた書類を提出することが必要です。連絡せずに自分の判断だけでした欠席は、「出席停止」にならないことがあります。

5. その他

- (1) 海外渡航をした場合には、出校する前に、教務・入試広報課へ必ず連絡(上記3(1)②に電話またはメール)してください。
- (2) 状況により、行事の中止・延期、授業(実習を含む)時期やシラバスの変更、休講、臨時休校等を行う場合があります。授業開始の延期や休講があった場合には、課題提示、学年暦の変更、補講・集中講義・追加実習等を行って授業を確保する予定です。これらは、本学ホームページや掲示等で連絡しますので、必ず定期的に確認をしてください。
- (3) 新型感染症の影響で、学資負担(学納金納付等)に経済的課題が生じた場合は、学生・キャリア支援課に相談してください。
- (4) 現在、新型感染症終息に向け、国をあげて継続して対策に取り組んでいます。みなさんもこれらに協力するとともに、感染と拡大防止にじゅうぶん気をつけてください。その他わからないこと等があれば、学生・キャリア支援課に相談してください。
- (5) インフルエンザなどの流行も踏まえながら、厚生労働省など関係機関や本学からの関連する情報に留意してください。

以上